

新医学系指针对応「情報公開文書」改訂フォーム

研究協力のお願ひ

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

冠動脈中等度狭窄に対する冠血流予備量比(FFR)と流体力学(CFD)解析の関係について

1. 研究の対象および研究対象期間

2013年4月1日から2018年4月1日までに、当院において心臓CT検査を施行し、半年以内に心臓カテーテル検査でFFRを測定している患者さんを対象としています。

2. 研究目的・方法

冠血流予備量比(FFR)は、中等度狭窄に対して経皮的冠動脈形成術(以下PCI)の必要性を判断するために行われている。FFRを行うことによってエビデンスに基づくPCIが行われている。近年、心臓CT検査は、器質的な評価だけでなく、流体力学解析などを用いて血管の脆弱における動脈瘤の発生を予測することなどに利用されている。本研究では、中等度狭窄に対して心臓カテーテル検査で行うFFRと心臓CT画像を用いて行う流体力学解析の関係性を明らかにし流体力学解析が虚血の評価に用いることができることを目指します。

研究期間

「医学部人を対象とする研究等に関する倫理委員会」承認後、病院長の研究実施許可を得てから
2019年 12月 31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

2013年4月1日から2018年4月1日までに、当院において心臓CT検査を施行し、半年以内に心臓カテーテル検査でFFRを測定している患者データの中から、患者背景（性別、年齢、診断名、身長、体重、既往歴）、X線画像、CT画像、血管撮影画像を調査対象としております。

4. お問い合わせ先

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学病院 放射線技術部

氏名：橋高 大介

住所：東京都品川区旗の台1-5-8

電話番号：03-6426-3122

研究責任者：橋高 大介